

# 簡易アンケートシステム "YontaQ( ヨンタク )" を作ってみた

2021/04/07

K. Tamura

# 経緯

「社内での自由発表に向け、なにか動くものを作りたい」

# コンセプト

- ネットのミーティングで、ある程度まとまった人数を対象にアンケートを取る
- 択一式の質問に答える形式（ヨンタクという名称の由来）
- その場ですぐ結果表示
- 匿名

# 仕様上の特徴（制約）

- 匿名

- 誰が何を回答したかは記録されない
- クイズに着想を得たが、クイズには向いていない

- その場限り

- データは基本的に保存しない（拡張すれば可能ですが）

- 簡易的

- 設問や選択肢の文言は表示しない（拡張すれば可能ですが）
- ニコニコ生放送のアンケートに近い感じ

実物のデモ（別途共有の URL ご参照）

# 方式等

- サーバー

- さくらの VPS (643 円 / 月 ) メモリ 512MB 、 CPU 1Core
- NTT-PC さんの WebArena Indigo (349 円 / 月 ) 希望だったが在庫切れだった

- OS

- Ubuntu20.04

- ソフトウェア ( 言語 ・ フレームワーク ・ Web/AP サーバー )

- Python3.8 + Bottle + uWSGI
- グラフ表示は Chart.js を使用
- RDB は不使用

# 工数

- アプリケーションの実装
  - 12 時間
- Web/AP サーバー
  - 4 時間（※後述）
- インフラ (VPS)
  - 30 分

# 工数の補足

## ● Web/AP サーバー

- Bottle に付属の WSGI サーバーだと複数同時アクセスに耐えられない感じだった
- → ちゃんとした Web サーバーの上で動かしたい（希望としては Lighttpd）
- → しかし Lighttpd + Bottle 対応の情報がほとんど見つからない
- → ようやく uWSGI + Bottle という組み合わせを見つけたので、これにすぎる



# やるべきだったこと・TODO など

- 負荷テスト
- Nginx + Flask などの標準的な組み合わせでの構築
- 設問や選択肢をその場で入力・表示できるようにする
- デプロイ / CI の整備
  - ローカルで uWSGI が動かないので、最新版はサーバ上で直接デバッグしている
- SSL/TLS 化

# その他ふりかえり

- 動くものを見せるには、アプリそのものだけでなくインフラも大事
- 日頃から「やってみたいこと」を蓄えておいたほうがいい
  - 「実装スキル」「広義のデザインパターン」も少しずつでも蓄えておく
- Special thanks to...
  - 実地テストご協力者 各位

Thank You.

